

小中一貫校品川学園開校

4月1日、品川小学校と城南中学校からなる小中一貫校品川学園が開校しました。品川学園の別棟には就学前教育の施設も併設され、保幼小中一貫した教育を行う施設となります。また、市民科学習の一環として、社会のしくみや経済の働きについて体験的に学ぶ施設「スチューデント・シティ」と「ファイナンス・パーク」も併設され、区内の全小・中学校の児童・生徒がこの施設を使用して学習します。施設内には地域開放される温水プールがあり、そして引き続き整備工事を行う校庭は、区立小・中学校の中でも最大の大きさとなります。

新校舎の特徴は？

学年ごとの学習形態にあわせて教室のつくりを変えています。低学年は、げた箱を各教室の外に備えて屋外から直接教室に入れるようにし、活動範囲の広い、総合学習に向けたつくりになっています。高学年フロアには、少人数学習用の学習コーナーや教師コーナーを備え、学習に集中できる環境と、教員と児童・生徒間のコミュニケーションがとりやすいつくりになっています。屋上や壁面の緑化、太陽光、雨水利用システム、温水プール等への地熱利用など、環境に配慮した学校施設「エコスクール」となっており、これらは環境学習にも活用されます。また、歩道の提供や、むくの木保存など、地域との連携、協働を推進するための工夫が随所になされています。

校長先生よりメッセージ 「地域のご協力と応援を」

落成式に多くの方々を参列を賜り、ありがとうございました。品川小学校と城南中学校が一緒になり小中一貫校品川学園となりました。本校の教育目標は、歴史ある品川の地で、九年間の義務教育修了後、逞しい実践力を発揮し、社会の中で自己実現を果たすことが出来る人材を育成することに主眼を置き、学ぶ力 豊かな心 健やかな

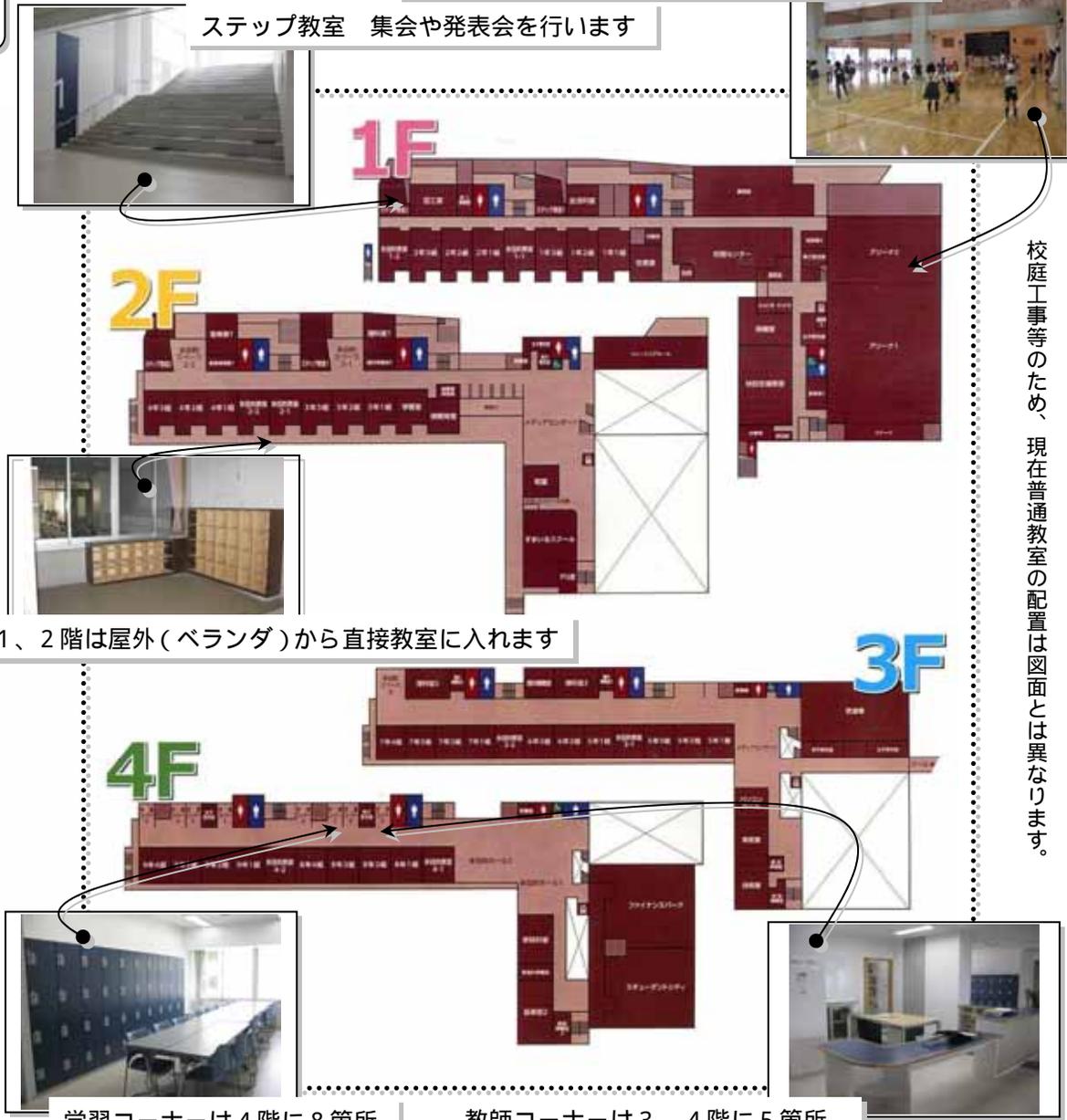
この目標を達成するために、教職員一丸となって、子ども達を鍛え、磨き、育てる覚悟でいます。しかし、教職員のみだけでは、限界があります。そこで、地域の皆様もつ教育力をお貸し頂き、地域、保護者、学校で子ども達を育てたいと考えていますので、ご協力と応援をお願い申し上げます。

品川学園校長 濱口博幸

広い体育館 休み時間は子供たちでいっぱい！



ステップ教室 集会や発表会を行います



1、2階は屋外（ベランダ）から直接教室に入れます



学習コーナーは4階に8箇所



教師コーナーは3、4階に5箇所

小中一貫校部分のみの図面です。幼保施設、プールは別棟となります。校庭工事等のため、現在普通教室の配置は図面とは異なります。